

# 事業報告

## みどりデイサービスセンター

新型コロナウイルスの影響により、利用者数の減少や活動の制限はありましたが、ワクチンの予防接種や感染予防を継続して行うことで営業を中止することなく、利用者のニーズに合わせたサービスの多様化に努めました。

今年度より感染対策を行いながらボランティアの受け入れを行い、余興や企画を計画することで、楽しみや生きがいを感じて頂く取り組みを行いました。

またデイサービスを高齢者の社会的孤立の解消を目的とする場の1つにすることで居宅介護支援事業所と連携し、在宅へ訪問する機会を増やし、新規・体験の獲得に繋げていきました。

前年度に引き続き地域や利用者のニーズに合わせて、介護職員の資格取得へ向けた支援、認知症への理解を深めるための研修を積極的に行い、「レスパイト」「認知症ケア」への取り組みを強化し、他社との差別化を図っていきます。

## グループホームみどり

新型コロナウイルス感染対策として、日頃の換気や消毒、面会制限を継続し早期のワクチン接種を行うことで、職員1名の感染はありましたが拡大することなく、入居者様の感染もありませんでした。

コロナ禍で外部との接触を制限しているなか、4月にユニット合同での花見外出を行うことで入居者様の気分転換を図ることができ、また元気に外出したいという意欲向上に繋げることが出来ました。

8月、台風による大雨、河川の増水による入居者様の安全確保・浸水被害の対策として、別棟2階への避難を行いました。各部署協力のもと事故等なく安全に避難することが出来ました。この件を踏まえ、避難時の動線、必要物資、連絡体制を見直し今後に活かしていく機会となりました。

3月末で管理者1名退職となり、令和5年4月より新体制での職員配置となる予定です。

玉松ホーム

## 令和4年度事業報告

令和4年5月に入居者様転倒による骨折事故が発生致しました。自室よりトイレに向かう際にバランスを崩し転倒され、右大腿部の痛みがあり病院受診したところ、右大腿骨頸部骨折と診断されました。ご本人様ご家族様に謝罪致し、賠償責任保険を使用致しております。

令和4年度では3名の方が新規入居されました。

入居者様の平均介護度は2.8と介護度の低い方が増えております。

新型コロナウイルス感染予防対策や予防接種の実施を致してはりましたが、今年度は、職員5名、入居者様8名の方が新型コロナウイルスに感染致しました。

療養期間終息後に2名の方が免疫低下により肺炎を患い、1名の方が逝去致しました。

引き続き新型コロナウイルス等の感染予防対策を図りつつ、入居者様が過度なストレスを感じない様に工夫し楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。

研修に関しては定期的にオンライン研修、ミーティング・内部研修を実施し、業務の質の向上に取り組んで参りました。蓬田村合同研修会においては、感染対策を行い参加致しております。

職員1名が実務者研修を受講し介護福祉士国家試験を受験しております。今後も新たな資格取得等のサポートに努め個々のスキルアップ向上に努めて参ります。

令和5年5月より、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げとなり、感染防止対策などの緩和がされる予定ですが、一年を通して感染の恐れに加え、高齢者にとって重度化の危険があるウィルスである為、基本的な感染対策を確実に実施すると共に施設内クラスターとならない様に注意して参ります。

また、感染防止対策をしつつ、地域の方々との関りや室内外の行事参加等、充実した援助計画実施にむけ取り組んで参ります。

今後も、他事業所や多職種の方々と連絡を密に図りサービスの向上や感染予防・自立支援に向けた取り組みを行い、昨年に引き続き入居者様1人1人が役割を持ちホームでの生活レベルの向上を目指して参りたいと思っております。

## 元気町デイサービス R4 年度事業報告

令和4年度も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外出行事を控え施設内で季節感を感じて頂ける様な行事を行い、楽しんで頂きました。

職員で感染者が数名出ましたが、利用者様への感染はありませんでした。また、市内での感染者増加により、利用者様が減少した月もありましたが感染対策を徹底し業務しております。今年度は外部居宅からの新規紹介もあり利用者様も順調に増えております。

研修につきましては、新型コロナウイルス感染防止の為、外部研修はリモートで参加し、内部ミーティング・勉強会を毎月行いサービスの質の向上に取り組んでおります。

令和5年3月15日、おかげ様で20周年を迎える事が出来ました。利用者様、ご家族様、各関係者様のおかげです。ありがとうございます。今後も利用者様に満足して頂ける様、より良いサービスを提供出来るよう、職員一丸となり努めて参ります。

## かもめデイサービスセンター

令和4年度の取り組みとしましては、一昨年度より定員数30名から35名へ変更し、新規獲得に努めて参りました。おかげ様で新規利用者様も順調に増えております。市内でコロナウイルス感染者が増加した事もあり、利用人数の減少があった月もありました。研修につきましては、コロナウイルス感染予防対策とし、リモートでの参加が主となりました。職員のスキルアップとして今年は認知症実践者研修1名受講し、資格取得しております。勉強会におきましても、毎月の全体ミーティングを活用し、事故に対する考え方や自然災害時の対応の仕方を取り入れ、いつでも対応できるよう努めております。行事につきましては、コロナウイルス感染予防対策もあり、外出行事は制限していましたが、季節を感じて頂けるよう工夫し新しい事も取り入れ喜んで頂きました。今後も利用者様一人一人の声に耳を傾け、満足して頂けるよう努めて参ります。

## みどりホーム

入居者様、ご家族様のご理解とご協力を頂きまして、無事に12年目を迎える事ができました。入居者の皆様が安心して日々の生活を送れるように、状態の観察と把握に努め、職員・医療関係者・多職種と連携し情報共有を行って行きたいと思っております。

昨年は市内において新型コロナウイルス感染者が増加となり、入居者様、ご家族様におかれましても大変ご心配になられたと思っております。今年に入り感染者が減少傾向となり面会禁止が解除になりましたが、面会時間や人数等の制限は継続している為、ご不便をおかけしております。買物等の外出行事が中止となり、楽しみにされていた入居者の皆様へは申し訳なく感じております。今後の感染状況をみながら、外出行事を再開していきたくと考えています。

防火管理として、火災や地震等の災害を想定しての訓練を行う事により迅速に対応できる体制を整えています。

今後も入居者様、ご家族様に寄り添い、丁寧な対応を心掛けて参ります。

## みどりヘルパーステーション

今年度から身体拘束等の適正化を図るために講ずべき措置、来年度には業務継続計画の策定が義務となります。保育・介護現場における不適切な対応が問題となっている昨今、虐待防止、災害発生時の対応、これらの知識を勉強会等を通して、より深めていくよう努めてまいります。

昨年11月公募がありました「定期巡回随時対応型訪問介護看護」に応募し、選定されました。来年度からの事業開始に伴い、現在準備中です。従来の「訪問介護」との違いを職員間で理解し、利用者様の求めるニーズに的確に対応できるようミーティングを重ねていきます。

「定期巡回随時対応型訪問介護看護」がある事で、医療依存度の高い高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送る事が出来、よりこの油川地域に根付いた介護ができるようになると考えています。

昨年度は利用者様、職員共に多数コロナウイルス陽性となりました。現在は以前と比べだいぶ落ち着き、各施設での面会も再開していますが、これまでの経験を活かし、気を緩めることなく、引き続き感染対策に励んでいきます。又これまでの3年間と違いご家族様との交流も多くなると思われます。利用者様のみならず、ご家族様とのコミュニケーションも密に丁寧な対応を心掛けていきます。